



人口移動の東京圏集中に変化

～ 2か月連続で転出超過 ～

調査研究部 主席研究員
木下 茂

○人口移動の東京圏集中に変化

総務省が9月29日に公表した8月の「住民基本台帳人口移動報告」によれば、東京圏への転入者数は前年比3,540人減の26,465人、転出者数は同2,599人増の27,204人となり、差し引きで739人の転出超過となった(日本人移動者)。(図表1、2)。

東京圏をめぐる人口移動については、長らく転入超過が続いてきたが、今年度に入って変化が生じている。例年春に進学・就職・転職などを背景に若年層を中心とした大規模な転入が観測されていたが、今年はこの部分が大きく減少した(図表3)。首都圏での新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、人の移動が抑制されたものとみられる。

一方、転出については、4・5月こそ前年比で大幅に減少していたが、6月と8月は増加となり、転出先地域も全国的に広がりを見せる展開となっている(図表4)。また、年齢階層別にみると、8月は特に若年層から中高年まで幅広く増加している点が目を引く(図表5)。こうした動きが、リモートワーク継続を前提として居住環境が良好な地方に移りたいというニーズの高まりの反映かどうかは現時点では判然としない(年度初めの地方転勤がずれ込んでいるに過ぎない可能性もある)。

○高まるリモートワーク推進の機運

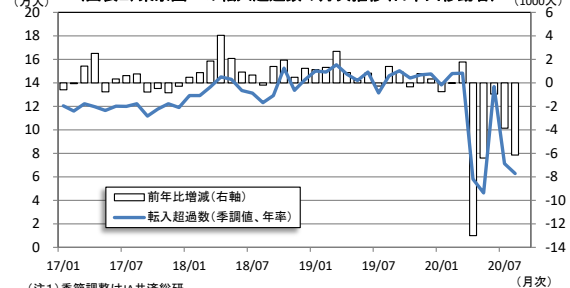
とはいえ、コロナ禍を機にリモートワーク推進の機運が高まっているのは確かであり、

(図表1) 東京圏、東京都の転入超過数の推移(日本人移動者) (人)

	2020/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
東京圏	5,343	6,888	70,087	14,497	1,167	4,027	-1,682	-739
前年比増減	-746	-33	1,781	-13,003	-6,391	-956	-3,855	-6,139
東京都	3,146	4,525	41,902	7,049	-509	2,096	-2,144	-4,011
前年比増減	-595	472	1,334	-8,560	-5,301	-1,341	-3,765	-7,409

(注1) 東京圏: 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
(注2) 総務省のデータより作成

(図表2) 東京圏への転入超過数の月次推移(日本人移動者) (1000人)



(注1) 季節調整はJA共済総研
(注2) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」のデータより作成

(図表3) 年齢階層別・東京都への転入数の推移(前年比増減、人)

	2020年4月	5月	6月	7月	8月
総数	-9,112	-12,842	-289	-4,203	-3,573
0～4歳	-936	-506	-8	-211	-241
5～9歳	-467	-108	14	-163	-84
10～14歳	-340	-9	9	-40	-59
15～19歳	-3,844	-416	796	35	-214
20～24歳	-959	-3,101	899	-325	-575
25～29歳	318	-2,689	-193	-910	-728
30～34歳	-939	-2,016	-566	-916	-755
35～39歳	-481	-1,158	-345	-592	-320
40～44歳	-656	-745	-190	-326	-320
45～49歳	-376	-540	-230	-302	-85
50～54歳	-183	-351	-1	-204	-49
55～59歳	-66	-246	-126	-79	1
60～64歳	-5	-166	-51	-45	-33
65～69歳	-35	-187	-68	-39	-63
70～74歳	-8	-155	-28	-16	-34
75～79歳	-29	-106	-66	-32	-34
80～84歳	-32	-111	-50	-23	3
85～89歳	-49	-134	-72	-6	7
90歳以上	-25	-98	-13	-9	10

(注) 総務省のデータより作成

リモートワーク層の取り込みを通じて人口増加につなげる戦略を意識している地方自治体も多いとみられる。政府としては、リモートワーク層が重視すると思われるICT関連のインフラ整備につき、地方への支援を一段と拡充するなどの対応が重要となってこよう。



(図表4) 東京圏からの転出数の推移(前年比増減、人)

	2020年4月	5月	6月	7月	8月
全国	-5,315	-8,148	1,932	-1,857	1,584
北海道	-76	-412	75	313	38
青森県	-83	-157	40	4	11
岩手県	-40	-209	-2	-86	31
宮城県	-400	-299	79	-163	52
秋田県	-107	-18	16	20	18
山形県	-84	-110	-15	31	37
福島県	-171	-159	77	-98	-43
茨城県	-307	-683	102	162	65
栃木県	-41	-383	9	-132	-116
群馬県	109	-387	-13	-84	125
新潟県	-121	-160	31	-38	93
富山県	-32	-47	56	-41	3
石川県	-178	-76	101	-63	13
福井県	5	-10	3	14	31
山梨県	-16	-202	-44	-42	53
長野県	95	-151	129	-93	101
岐阜県	-99	-99	26	-35	38
静岡県	-207	-409	135	-88	110
愛知県	-1,003	-703	158	-420	192
三重県	-193	-115	80	-19	95
滋賀県	-135	-89	-19	-56	-19
京都府	-233	-205	39	-37	53
大阪府	-325	-877	97	-522	243
兵庫県	-376	-426	242	-157	17
奈良県	-173	-50	43	-21	9
和歌山県	-25	-31	41	13	25
鳥取県	0	-8	12	0	14
島根県	-46	-11	26	29	30
岡山県	-14	-117	61	-40	5
広島県	-111	-160	184	-16	31
山口県	-68	-123	39	4	26
徳島県	-33	-27	3	-3	-6
香川県	-67	-64	-2	-42	47
愛媛県	-85	-76	31	-54	67
高知県	-9	-39	9	16	39
福岡県	-496	-512	99	-57	72
佐賀県	-22	-73	-1	2	-20
長崎県	-21	-55	13	5	-19
熊本県	2	-72	-31	27	16
大分県	20	-10	-16	-43	-34
宮崎県	12	-9	5	-30	-1
鹿児島県	-94	-93	47	-72	-4
沖縄県	-67	-232	-33	55	46

(注1) 太字は前年比増加

(注2) 総務省のデータより作成

(図表5) 年齢階層別・東京都からの転出数の推移(前年比増減、人)

	2020年4月	5月	6月	7月	8月
総数	-571	-7,292	1,217	-482	4,589
0~4歳	-396	-309	-2	-142	195
5~9歳	-174	31	100	-61	105
10~14歳	-165	21	78	-27	67
15~19歳	-350	-109	85	-9	80
20~24歳	607	-1,315	733	-42	667
25~29歳	235	-1,412	313	61	963
30~34歳	-330	-1,184	24	-253	659
35~39歳	-144	-758	80	-75	385
40~44歳	-39	-604	-88	-118	349
45~49歳	-117	-311	-93	-6	287
50~54歳	54	-324	-28	97	335
55~59歳	159	-218	53	-3	239
60~64歳	46	-105	30	46	128
65~69歳	2	-202	41	-21	50
70~74歳	93	-120	9	84	76
75~79歳	-15	-142	-54	-29	28
80~84歳	-7	-95	-37	-9	14
85~89歳	5	-95	-22	4	-20
90歳以上	-34	-41	-5	20	-18

(注1) 太字は前年比増加

(注2) 総務省のデータより作成

(9月30日 記)